

# 県内図書館紹介

## 葛巻町公民館図書室



### 1. リニューアルオープン

これまで公民館の一室に「部屋」的存在としてあった「公民館図書室」が、平成15年4月に図書室のドアと壁を取り壊し、公民館ロビーと一体となった「開放型の図書室」としてリニューアルオープンしました。また、町民の善意による寄附で、無機質で見上げるような高さのスチール製書棚から、町産材を利用した木のぬくもりが優しく伝わる書棚に整備され、暖かみのある図書室へと

変わることができました。

今年度からは、返却方法の簡素化、本のリクエストの採用、毎日の新聞図書の紹介などの取り組みをはじめ、利用者数、貸出冊数は前年度の三倍となり、利用者から大変喜ばれています。

### 2. 概要

公民館図書室は町の中心部に位置する町役場に隣接した公民館内にあります。小中学校の通学路上でもあり、リニューアルした図書室には、学校帰りの児童や読み聞かせをする親子の姿が見えるようになりました。

図書室には約10,000冊の蔵書があり、開館は午前8時30分から午後7時までで、年末年始以外は開館しています。図書室の専任職員はおらず、公民館の職員が兼務しています。

### 3. 「生涯読書」の推進へ

生涯学習の町を宣言しているわが町が、さらに「文化の薫る町づくり」を進めるため、これからも、いつでも、どこでも、誰でもが本に親しむ「生涯読書」を推進していきける「町の図書室」となることを目指しています。

## 川井村立図書館

### 1. 概要

川井村は北上山系の中央部に位置し、人口3,700人弱、総面積563kmの本県一、本州でも4番目に広い農山村です。

平成6年11月に、山の生活を支えてきた道具達を中心に、自然と一体になって生きた人々の暮らしを展示紹介する「川井村北上山地民俗資料館」の1階に、開架スペース249.94㎡、蔵書数10,000冊で図書室が設置されました。翌平成7年に村立図書館設置条例が施行され、図書館として開館しました。

平成15年には資料館の資料の内1,345点が、国指定重要有形民俗文化財に指定されました。

### 2. 紹介

平成9年度より3年間の文部科学省の委託事業により、村内8小中学校とネットワークを結ぶことができました。これにより、それぞれが資料を検索し、村立図書館を拠点として、相互貸借を行うことができるようになりました。本の流通は移動図書館車「しらかば号」と、村内各地区公民館等を利用しています。

また、平成14年からの学校週5日制に伴い、第2・4土曜日に図書館向けのスクールバス運行を開始し、遠隔地の児童・生徒を対象に交通確保を図り、本との触れ合いの機会を提供しています。

その他、インターネットの無料開放、タッチパネルによる資料検索、各種行事等を行っています。

小さな図書館で、資料不足等の課題も山積みですが、利用者に親しんで頂ける図書館を目指しています。

